	Mir	nami Ky	ushu	Univ	ersity	Syllabu	IS		
シラバス年度	2021	021 開講キャンパス 宮崎キー		テャンパス	開設学科		健康栄養学部 (食品開発)		
科目名称 [英語名称]	物理学 I [Phys	sics I]				実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	130700	授業形態	講	養	単位数	2	配当	当学年	1年次
教員氏名	山内 誠		'			学位授与のとの関連	方針		
授業概要	自然現象を理解するのに物理学は欠くことのできない学問分野であり、その成果は日常生活で利用される機器等に広く活用されている。そこで物理学では、自然界の事象を科学的に表現する方法を身につけ、物理学のなかでも体感しやすい物体の運動や熱の分野について、あまり公式にとらわれずに、その根底にある法則を理解してもらうことを目								
関連する科目	物理学の内容をより広く理解するために、後期に開講する「物理学Ⅱ」の履修を薦める。								
授業の進め方と方法	ほぼすべての受講生が、高校で数学や物理学を深く学んできていないということを前提に授業を実施します。そのために毎回、予習レポートを課しますのでしっかりと予習して講義に臨んでください。授業はオンライン講義形式ですが、可能な範囲で教卓実験を行います。このように目からの情報を経験としてもらうことで記憶に残るようにします。								
授業計画	第1回 基本単位: 基本となる単位 自然科学で使われる単位について学習する 第2回 単位の変換: 様々な単位系 単位の組み合わせ方法の決まりについて学習する 第3回 位置と速度: 位置と時間で表される情報 物体の単純な運動について説明する方法を学習する 第4回 加速度: 加速度の定義 物体の多少複雑な運動について説明する方法を学習する 第5回 放物運動: 2次元の運動 2次元の運動を単純化して考える方法を学習する 第6回 運動の法則: 力、慣性、質量、加速度、作用、反作用 物体の運動の変化の仕方と力の関係を学習する 第7回 万有引力: 質量と力 物体間に働く力とその原因について学習する 第8回 運動量と力積: 運動量保存則 運動している物体が持つ性質について学習する 第9回 仕事: 物理学的な仕事の定義 物理学で扱う言葉としての「仕事」の意味を学習する 第11回 カ学的エネルギーについて学習する 第11回 エネルギー保存: 保存法則の重要性 エネルギーがどのように変換されているのかを学習する 第12回 温度と熱: 温度や熱の表し方 温度と熱の違い、および、これらが何に起因するのかを学習する 第13回 比熱と潜熱: 温度変化と相変化 物質ごとの温まりやすさ、冷めやすさや状態の変化について学習する 第14回 熱カ学: 熱力学の法則 熱が持つ性質と、それらの利用方法について学習する 第15回 全体のふりかえりとまとめ 半年間の講義内容を振り返るとともに、自己の理解度を確認する								
授業の到達目標	 身の周りで起こる現象を正確に表現できるようになる 物体の運動について物理法則を意識しながら説明できるようになる 熱現象について物理法則を意識しながら説明できるようになる 								
授業時間外の学修	【予習】・各回の講義終了時に次回までに予習するべき内容を示すので、教科書やWeb、参考書等により1時間程度以上予習すること・予習内容をレポートにまとめ、次回の講義前に提出すること 【復習】・各回の講義内容を理解するために、ノートや資料をもとに2時間程度の復習をおこなうこと								
課題に対する フィードバック	予習レポートにでた た定期試験につ解説を行う。				評価方法	予習レオる。	ポートを40%、	期末試験を6	0%として評価
テキスト	教科書は「物理 ⁹ n 著 勝守 寛 監				E用する「シッ : 978-4-8736		科学入門 新	物理学」 Jan	nes T.Shipma
参考書	以下の参考書はカラー写真などが使われていて読みやすい。 ・「物理学入門」 原 康夫 著 学術図書出版社 ISBN: 978-4-7806-0500-6 ・「自然科学の基礎としての物理学」 原 康夫 著 学術図書出版社 ISBN: 978-4-7806-0200 -5 以下の参考書は割と平易な文章で書かれている。 ・「ファースト・ステップ 物理学入門」 高重 正明 著 裳華房 ISBN: 978-4-7853-2								
備考									